

1. 工法紹介 排水配管更生技術

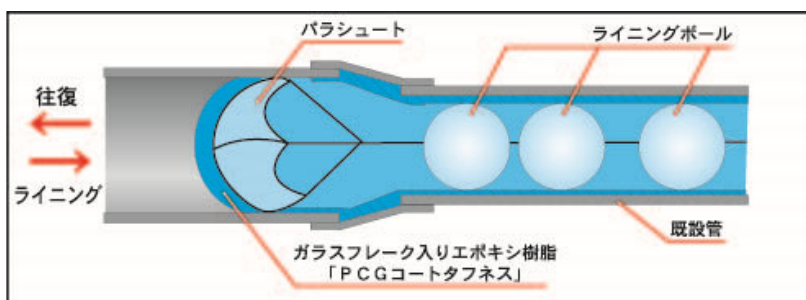
②【P・C・Gマルチライナー工法（パラシュートライニング）】

（専門業者 株式会社P・C・Gテクニカ）

P・C・Gマルチライナー工法（塗布ライニング）「パラシュートライニング」とは、排水管のなかにエポキシ樹脂を広げてコーティングする工法。パラシュートと一緒に「ライニングボール」というボールを通してライニングする工法です。

■ 作業方法

- ① 吸引気流にのせエポキシ樹脂を 配管内部に流し込む。
- ② その後、パラシュートやライニングボールを管内部に入れ、確実にライニングする。



(1) 強固な防錆塗膜を形成

ガラスフレーク配合のエポキシ樹脂による強固な塗膜を形成

異径管や曲がりくねった配管、分岐の多い配管にも対応

パラシュートやライニングボールで確実な厚塗り
他工法に類をみない 1.0mmの膜厚

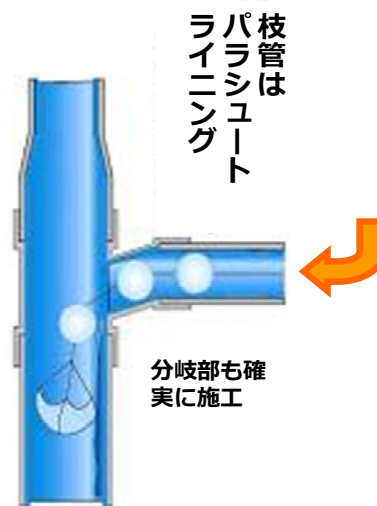


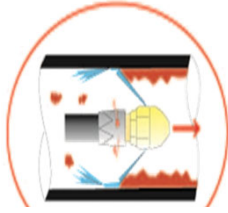
(2) テナントに優しい工法

事前準備による入室は、原則不要
配管切断及び建築解体が、原則不要

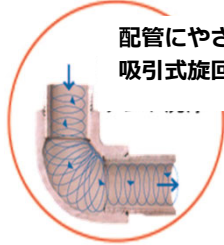


室内での振動・騒音や粉塵の発生が非常に少ない

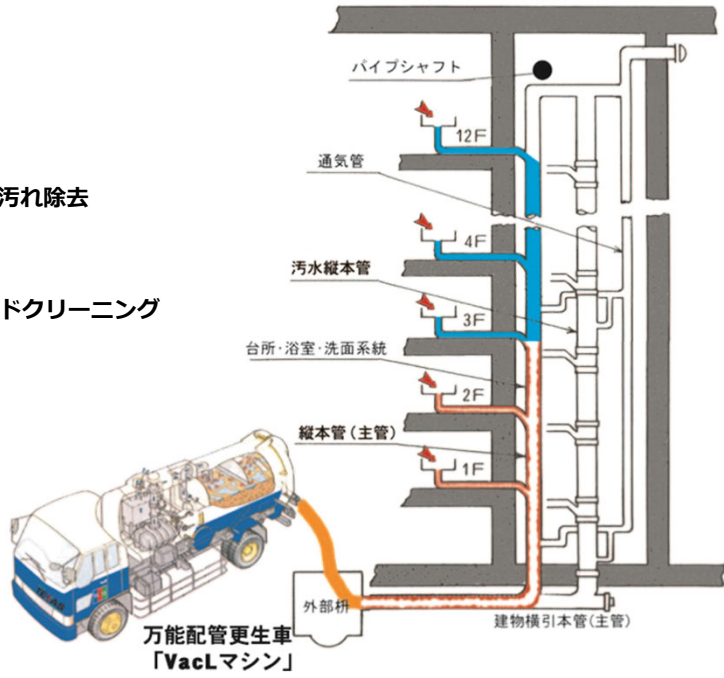




粗洗浄 高圧洗浄による汚れ除去



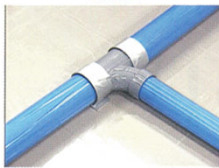
配管にやさしい
吸引式旋回サンドクリーニング



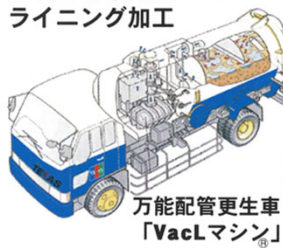
万能配管更生車
「VacLマシン」



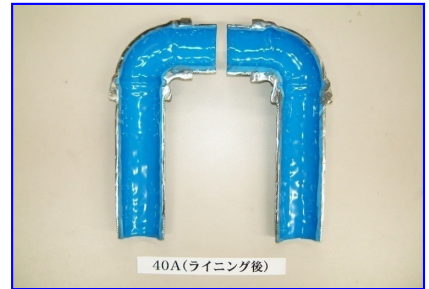
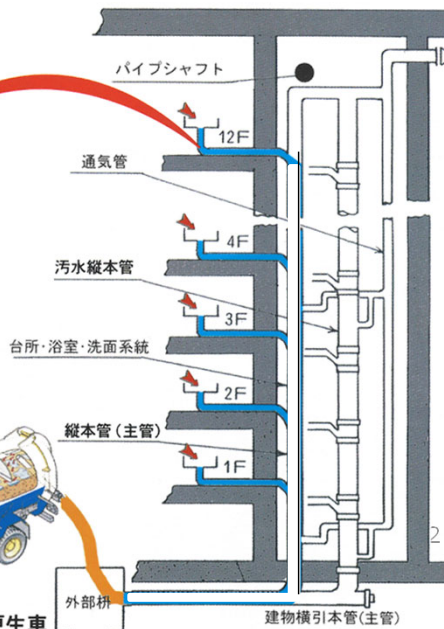
エルボ部分は
特に厚みのある
ライニング層に
します。



分岐部も確実に
ライニング加工



万能配管更生車
「VacLマシン」



40A(ライニング後)